

■コメント

1 感染性胃腸炎

定点当たり15.13人の報告があり、増加が続いています。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

2 RSウイルス感染症

定点当たり0.96人の報告がありました。感染経路は、飛沫感染と接触感染です。おもちゃや手すりなど手の触れる部分の消毒や手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

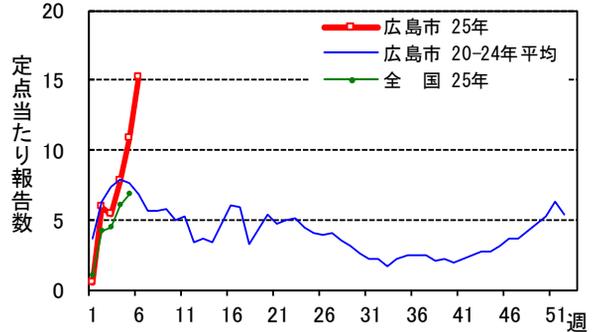
3 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり2.67人の報告がありました。手洗い、換気、マスク着用推奨場面(医療機関や高齢者施設等の訪問時)でのマスク着用など、感染予防対策を徹底しましょう。

4 百日咳

5件の報告があり、今年の累計は17件となりました。感染経路は、飛沫感染と接触感染です。予防にはワクチン接種が有効です。定期接種対象者は早めに接種を受けましょう。

感染性胃腸炎の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	増減状況		
												急増減	増減	微増減
小児科	インフルエンザ	62	1.72	11.10	↓	小児科	ヘルパンギーナ	-	-	0.08		急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
	新型コロナウイルス(COVID-19)	96	2.67	△	→		流行性耳下腺炎	1	0.04	0.01		増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
	RSウイルス感染症	22	0.96	0.11	→	眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.03		微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
	咽頭結膜熱	8	0.35	0.48			流行性角結膜炎	13	1.63	0.48		横ばい	→	ほとんど増減なし
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	1.35	1.57	↗	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。		
	感染性胃腸炎	348	15.13	6.87	↗		無菌性髄膜炎	-	-	-				
	水痘	3	0.13	0.19			マイコプラズマ肺炎	4	0.67	0.06				
	手足口病	-	-	0.19			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-				
	伝染性紅斑	5	0.22	0.08			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.17	0.03				
突発性発しん	2	0.09	0.23											

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	10	30歳代、60歳代、60歳代・市外、80歳代
4	レジオネラ症	1	1	60歳代・市外
5	梅毒	5	14	20歳代・3人、30歳代・1人、40歳代・1人
5	百日咳	5	17	10歳代・2人、30歳代・1人、60歳代・2人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第2週 第3週 第4週 第5週 第6週	インフルエンザ	(COVID-19) 新型コロナウイルス	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎		
			1,113	123	5	9	23	136	8	2	4	5	-	-	1	16	-	-	14	-	-			
報告数	広島市	第2週	512	87	3	2	22	124	1	4	1	4	-	1	-	8	-	-	13	-	-	-	-	
		第3週	264	114	19	9	40	180	8	1	4	2	-	1	1	5	-	-	11	-	-	-	-	
		第4週	149	104	24	5	44	250	7	1	4	2	-	-	-	11	-	-	5	-	-	1	-	
		第5週	62	96	22	8	31	348	3	-	5	2	-	1	1	13	-	-	4	-	-	1	-	
		第6週	30.92	3.42	0.22	0.39	1.00	5.91	0.35	0.09	0.17	0.22	-	-	0.13	2.00	-	-	2.33	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第2週	14.22	2.42	0.13	0.09	0.96	5.39	0.04	0.17	0.04	0.17	-	0.04	-	1.00	-	-	2.17	-	-	-	-	-
		第3週	7.33	3.17	0.83	0.39	1.74	7.83	0.35	0.04	0.17	0.09	-	0.04	0.13	0.63	-	-	1.83	-	-	-	-	
		第4週	4.14	2.89	1.04	0.22	1.91	10.87	0.30	0.04	0.17	0.09	-	-	-	1.38	-	-	0.83	-	-	0.17	-	
		第5週	1.72	2.67	0.96	0.35	1.35	15.13	0.13	-	0.22	0.09	-	0.04	0.13	1.63	-	-	0.67	-	-	0.17	-	
		第6週	11.07	6.06	0.73	0.33	2.37	6.06	0.26	0.12	0.98	0.20	0.01	0.03	0.04	0.59	0.02	0.03	0.63	0.01	0.03	-	-	
全国	第4週	5.87	6.06	0.86	0.29	2.50	6.86	0.19	0.10	0.91	0.20	0.01	0.03	0.05	0.72	0.02	0.01	0.62	-	-	-	0.06		
	第5週																							

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	12月 1月	STD(性感染症)定点												基幹定点									
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症			
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
報告数	広島市	12月	23	20	3	13	6	7	4	3	1	7	7	0	16	12	4	0	0	0	0	0	0	0
		1月	29	24	5	9	7	2	5	5	0	16	15	1	17	9	8	2	1	1	0	0	0	0
定点 当たり	広島市	12月	2.56	2.22	0.33	1.44	0.67	0.78	0.44	0.33	0.11	0.78	0.78	0.00	2.67	2.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		1月	3.22	2.67	0.56	1.00	0.78	0.22	0.56	0.56	0.00	1.78	1.67	0.11	2.83	1.50	1.33	0.33	0.17	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00
全国	1月	1月	2.28	1.15	1.13	0.82	0.30	0.52	0.51	0.33	0.17	0.72	0.55	0.17	3.13	1.95	1.19	0.24	0.14	0.10	0.01	0.01	0.00	0.00

定点数 STD定点9 基幹定点6

【参考】梅毒の無料・匿名検査について



梅毒の無料・匿名検査

広島市の各区保健センターでは、梅毒の無料・匿名検査を実施しています。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/2986.html>



梅毒は、主に性的接触により、口や性器などの粘膜や皮膚から感染します。感染すると、感染部位にしこりができたり、痛み、かゆみのない発疹が手のひらや体中に広がる場合があります。これらの症状は自然に軽快しますが、症状が消えても感染力が残っているのが特徴です。また、治療をしないまま放置していると、心臓や血管、脳などに病変が生じ、時には死にいたることもあるため、早期発見・早期治療が大切です。

広島市の各区保健センターでは、梅毒検査を無料・匿名で行っています。住所や性別などを問わず、どなたでも受けることができます。原則としてHIV(エイズ)検査と同時受検となります。

検査は事前予約制で、Webまたは電話で予約を受け付けています。連絡先等は、ホームページをご参照ください。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp